

平成30年度 植之原留学生奨励賞募集要項

公益財団法人 電気電子情報学術振興財団

1. 趣旨

本学術奨励賞は、母国の将来を担う研究者となるべき優秀な**私費外国人留学生**支援することを目的として、電気・電子情報の分野の大学院博士課程に在学中の優秀な研究者に贈呈し、その研究を助成する。

2. 応募条件研究助成の方法

大学院博士課程に在学中の私費外国人留学生であり、表彰式の際、日本在住者を対象とする。

3. 研究助成の方法

植之原留学生奨励金として、金10万円を助成するとともに、贈呈状を交付する。

4. 交付の申請

本学術奨励賞の交付を希望する者は、様式1の交付申請書に必要事項を記入し、添付論文及び様式2の推薦書(別の封筒に入れて封をしたもの)を添えて、下記に提出すること。
提出期間：平成30年4月1日～平成30年4月30日必着

公益財団法人 電気電子情報学術振興財団
〒113-0032
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3F
TEL・FAX：(03)3813-8350
Email : denkidenshi.jp@ybb.ne.jp
URL : <http://www.denkidenshi.com/>

5. 選考の方法

交付申請書類及び推薦書にもとづき、公益財団法人 電気電子情報学術振興財団選考委員会が選考を行い、2名以内を選考する。

注：本植之原留学生奨励賞の応募者が受賞を確定した場合、個人情報(氏名・生年月日・大学名所属科・研究テーマ・指導教員)を当財団のホームページに掲載します。
受賞者はこのことを了解のうえ応募下さるようお願い致します。

平成30年度

受付番号

公益財団法人 電気電子情報学術振興財団(植之原留学生奨励賞)

採・不採

(交付申請書)

| | | | | |
|----------|----------|-------------|-----------------|-----|
| (フリガナ) | | 男 | 年 月 日生 | 国籍 |
| 氏 名 | | ④ 女 | (平成30年4月1日現在 歳) | |
| 現住所 | 〒 | | | |
| 連絡電話 | 自宅：() | - | | |
| | 所属機関：() | - | | |
| 学 歴 | 1. 年 月 | 大学 | 学部 | 学科卒 |
| | 2. 年 月 | 大学大学院修士課程修了 | (研究科 | 専攻) |
| | 3. 年 月 | 大学大学院博士課程入学 | (研究科 | 専攻) |
| 研 究 課 題 | | | | |
| 現在の研究指導者 | | | | |
| 所属機関 | | | | |
| | 大学大学院 | 研究科 | 専攻 | |
| 職・氏名： | | | | |

1. 現在までの研究とその成果(下記A. B. 合計1500字以内で記入すること。別紙挿入可)

A. 全 容 B. 申請者が担当した部分(共同的研究の場合のみ)

| |
|--|
| |
|--|

2. 研究業績

学術雑誌、研究会、大会等に発表した論文の一覧表

{著者(全員の職・氏名)、題名、掲載誌名あるいは会名、年月、巻号、頁を記入し、応募者にアンダーラインを付すこと。投稿中の論文も含めてよい。}

以上の論文の別刷またはコピー、原稿等を1組添付のこと。

平成30年度 公益財団法人 電気電子情報学術振興財団研究助成(植之原留学生奨励賞)

推 薦 書 (親展)

推薦書は、交付申請書の「現在の研究指導者」と原則として同一の方であること。
 なお、本人に研究をよく理解している研究者であれば、現在の研究指導者以外の研究者であつても差し支えありません。

所属機関

大学大学院

研究科

専攻

職：

氏名：

印

| | |
|--|---------|
| 申請者 氏 名 | 申請者との関係 |
| 研究課題 | |
| <p>申請者の研究能力 (1) 申請者の現在までの研究とその成果について、特に独創的又は特徴のある点を中心にして お書き下さい。その研究が共同研究である場合は、特に申請者の当該共同研究において果 たした役割及びその寄与の程度が分かるようにお書き下さい。)</p> | |

(1) つづき

(2) 申請者の現在の経済状態についてお書き下さい。

(3) 研究者としての将来性等についてお書き下さい。
(博士課程修了後の進路についてもお知らせ下さい。)

(4) その他参考となることについてお書き下さい。
(本国における学業成績等についてもご存知の範囲でなるべく詳しくお知らせ下さい。)